



図工室から VOL 1 4

令和6年10月18日
馬橋小学校



第14回の「図工室から」は、6年生の「お気に入りボックス」を紹介します。木材の組み合わせを工夫して、個性豊かな箱をデザインし、制作する題材です。木を接着する場合、板の厚みによってくぎを使うのか、ボンドを使うのかなど状況に応じて手段を選ぶ必要があります。また、切断を正確に行えなかったときには臨機応変に計画を変更しなければなりません。子どもたちは、技術的な難しさを乗り越えて、手先と頭をフル稼働して意欲的に取り組んでいます。

本題材では、「ありふれた箱ではなく、自分だけの大切な作品を目指してつくろう」と呼びかけました。三角テントのような箱、蝶番を使った蓋つきの箱、動物の形をした丸い箱など、子どもたちの工夫や頑張りが詰まった個性豊かな作品たちがだんだん出来上がってきています。完成がとても楽しみです。





馬橋小学校 図工専科 直本 鉄平